

インマヌエル中目黒キリスト教会
聖日礼拝2007.7.29.

メッセージ

ローマ書連講40

『共に喜び、共に泣く』

ローマ人への手紙12章14-18節

竿代照夫牧師

聖書朗読

新約聖書

ローマ人への手紙12章14～18節

14 あなたがたを迫害する者を祝福しなさい。祝福すべきであって、のろってはいけません。

15 喜ぶ者といっしょに喜び、泣く者といっしょに泣きなさい。

16 互いに一つ心になり、高ぶった思いを持たず、かえって身分の低い者に順応しなさい。自分こそ知者だなどと思っってははいけません。

17 だれに対してでも、悪に悪を報
いることをせず、すべての人が良い
と思うことを図りなさい。

18 あなたがたは、自分に関する限
り、すべての人と平和を保ちなさい。

ローマ書連講40

メッセージ

『共に喜び、共に泣く』

ローマ人への手紙12章14～18節

竿代照夫牧師

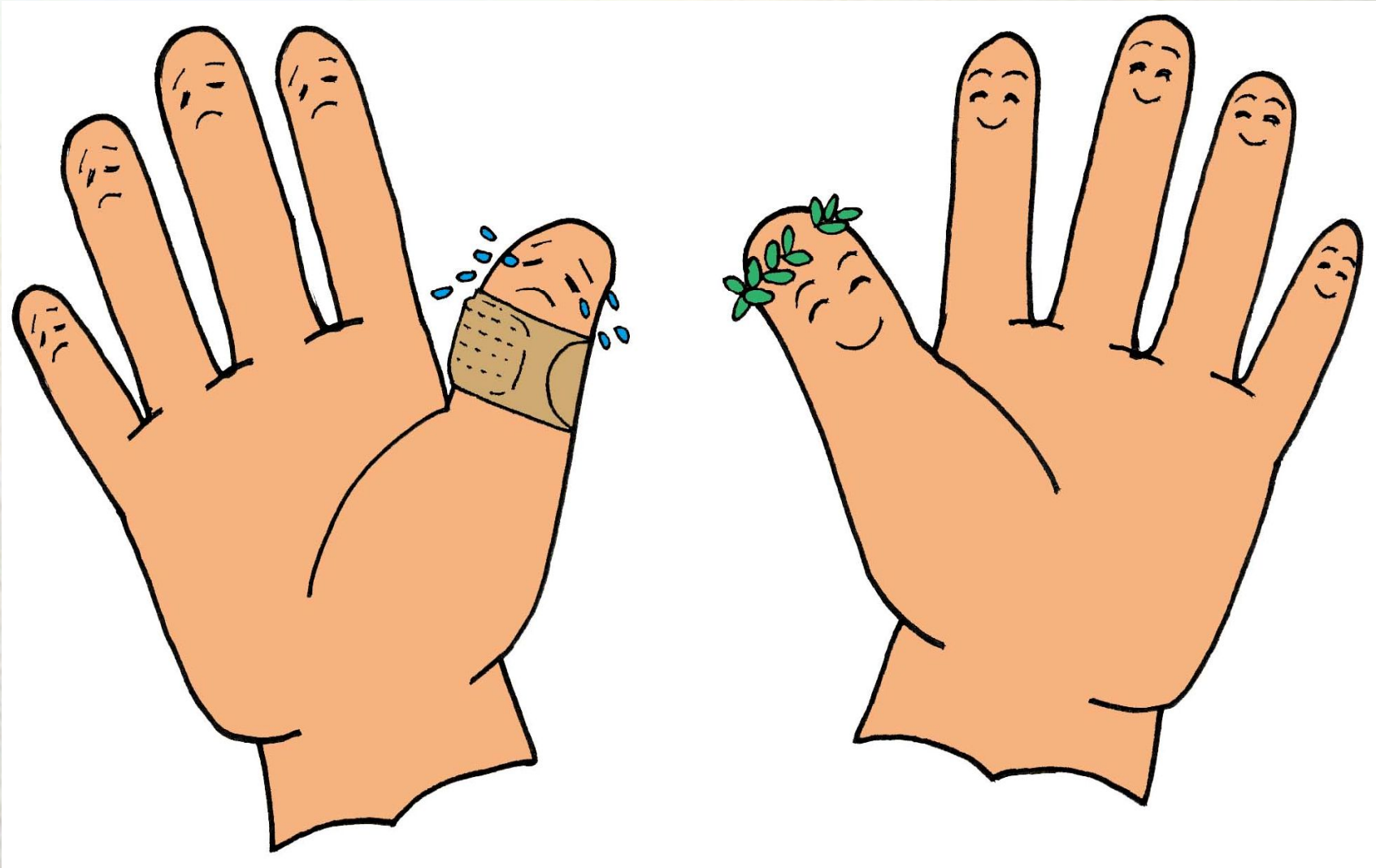
主テキスト：

「喜ぶ者といっしょに喜び、
泣く者といっしょに泣きなさい。」
(ローマ12：15)

A. 共感（15節）：

「喜ぶ者といっしょに喜び、
泣く者といっしょに泣き」

1. 共感は共同体における自然の思い
(1コリント12:26-27)
2. 「自然の思い」以上の心遣い
3. 共感を妨げる無関心と嫉妬を
十字架に！



絵図1

B. 一体感(16節a) :

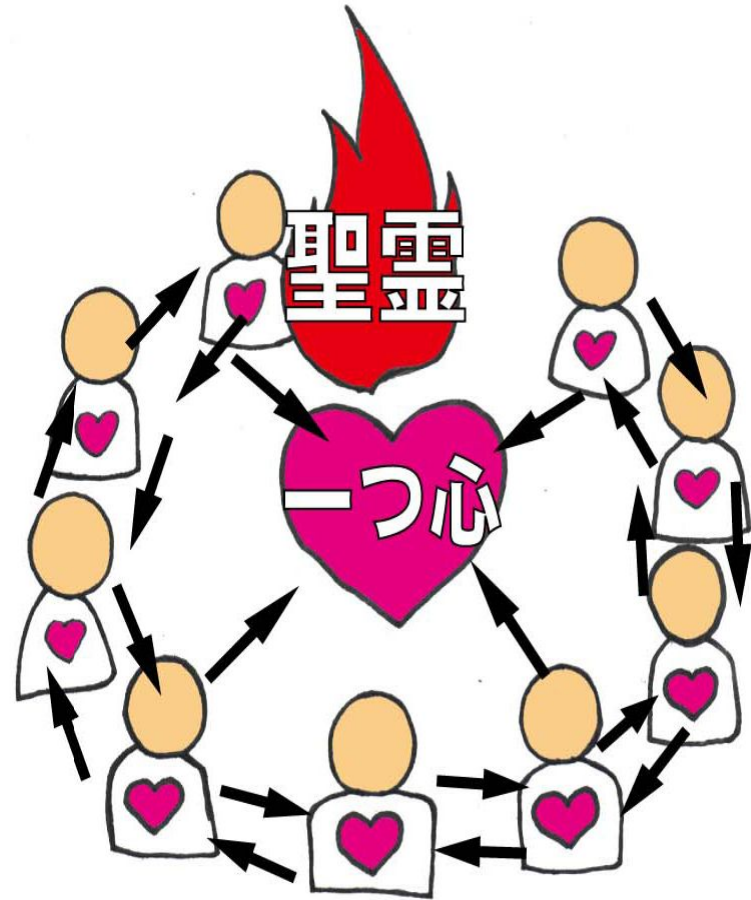
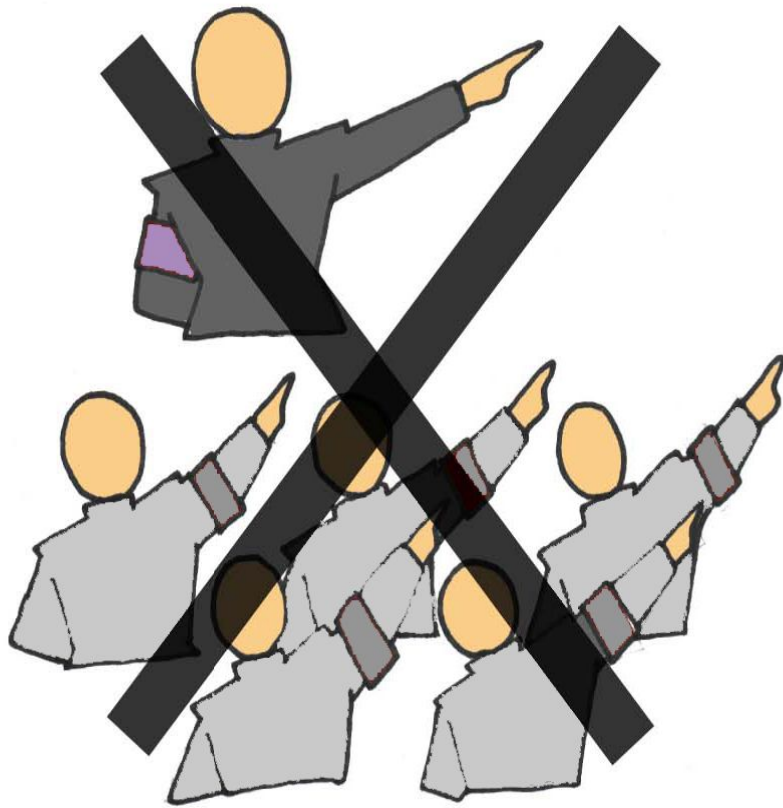
「互いに一つ心になり・・・」

1. 一つ心になるためには :

互いの心を聞き合う

2. 「一つ心」の内容 : 主の御心

(エペソ4 : 11-13)



C. 謙り（15節b）：

「高ぶった思いを持たず、かえって身分の低い者に順応しなさい。自分こそ知者だなどと思っではいけません。」

1. 高ぶらない（12:3参照）

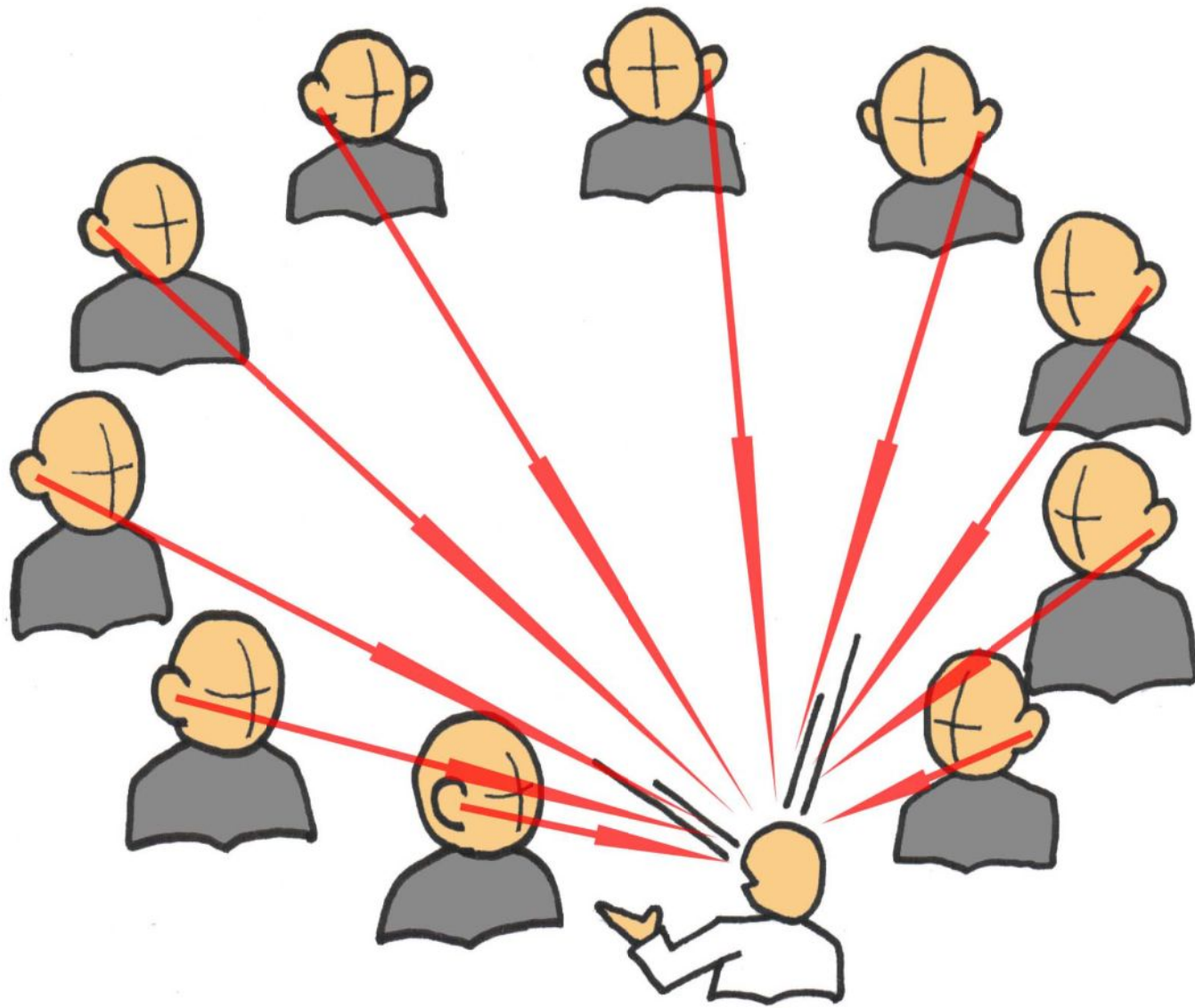
2. 低いものに順応する

（12:10、ピリピ2:3）

3. 知者ぶらない

（箴言 3:7、

対照的に詩篇 119:98—100）



終わりに：

私達の交わりの基本線に「共感」、
「一体感」、「謙り」が常に存在し、
交わりに豊かな恵みが伴うように祈
ろう